

研究課題：

CovidSurg-3: Outcomes of surgery in COVID-19 infection

1. 研究の目的

現在も全世界的に蔓延を続けている SARS-CoV-2(新型コロナウイルス)感染症について、繰り返される新たな変異株の出現などによって医療を受ける患者さまにとっても、提供する医療者にとってもなかなか心が休まらない日々が続いております。

私たちは GlobalSurg & The NIHR Global Health Research Unit on Global Surgery が行った全世界を対象にした周術期の合併症や死亡率と新型コロナウイルス感染症罹患の関係についての調査に 2020 年 10 月に参加し、新型コロナウイルス感染症罹患後の適切な手術時期についての知見を得ることができました。

今回の研究は現在問題となっている変異株などの新しい問題に対して、2022 年以降も安全に患者さまの手術を行うために計画されました。新規流行株に感染した場合の周術期合併症や死亡のリスクを、これまでの新型コロナウイルス感染歴やワクチン接種歴と併せて調査することで、今の時勢における新型コロナウイルスと周術期リスクの最新の知見を得ることが目的です。

2. 研究の方法

2021 年 12 月 13 日から 2022 年 2 月 28 日の全手術症例を対象とし、患者さまの情報（年齢、性別、心肺合併症、新型コロナウイルス感染ステータス、ワクチン接種歴、手術部位、麻酔方法、30 日後転機など）を収集します。

個人情報を含むデータは外部とは接続せず、カルテから情報を収集した時点で匿名化します。

3. 研究期間

2021 年 12 月 13 日から 2022 年 2 月 28 日の全手術症例の患者さまを対象とさせていただきます。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

電子カルテ、電子麻酔チャートから患者情報、麻酔方法、手術の種類、術後の転機などについてデータを収集します。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

集めさせていただいた患者さまの情報については GlobalSurg & The NIHR Global Health

Research Unit on Global Surgery へ個人情報を匿名化した状態で提供いたします。  
研究成果は学会、学術雑誌に発表される予定です。また当院のホームページにおいて情報を公開いたします。

#### 6. 研究組織

研究担当者：藤本由貴

研究施設名：埼玉県立小児医療センター 麻酔科

#### 7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問などがありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは代理の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので随時下記の連絡先へお申し出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表 048-601-2200）